

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (東海)	◎	商店街（代表者）	・物価上昇に比例して給料も上がっている様子である。
	○	一般小売店〔結納品〕 （経営者）	・春になって暖かくなれば少し景気も回復する。
	○	一般小売店〔高級精肉〕 （常勤監査役）	・米国での関税政策の影響は懸念される。
	○	一般小売店〔土産〕（経 営者）	・駅周辺の観光客の動きを見ると、個人客は新型コロナウイルス感 染症発生前に比してやや少ない程度まで戻ってきている。ただし、 団体客についてははまだ戻る様子がない。
	○	百貨店（総務担当）	・本年も春闘などによる賃上げが大企業だけでなく中小企業にも及 ぶことが想定され、また、初任給の引上げなどによる若年層の消費 行動、自分消費の需要に期待したい。政府の備蓄米放出などで米価 格の下落も想定されるが、引き続き物価は高い状況にある。ホワイト デーの需要で和菓子や洋菓子の伸びにも期待したい。
	○	百貨店（販売促進担当）	・5月頃には日本人の購買行動がもう少し活発化して復調すると予 測する。
	○	スーパー（販売担当）	・4月になればいろいろと新しい生活が始まるため、その支度とし ての買物も弾み景気が良くなることを期待する。
	○	コンビニ（エリア担当）	・店舗によってはインバウンド需要などが見込める立地の店舗もあ り、今よりも更に来客数が増えることが期待される。
	○	コンビニ（店長）	・3月から4月でまた値上げがあるようだが、ベースアップで給与 が上がる企業が多く、米の値段も落ち着く期待もあり景気はやや良 くなると予想する。年収の壁問題がなかなか進まないのは気に掛か るが、103万円から上がることは間違いないだろうから実現すれば景 気回復に寄与する。
	○	コンビニ（店長）	・4月になり転勤等で人の動きが活発になる。
	○	衣料品専門店（店長）	・今年も暑くなるという予報により防暑グッズや夏物衣料の購入が 早くなっているため、前年以上の売上が見込める可能性が高い。
	○	家電量販店（店員）	・客の反応が良い。購買意欲が高い印象を受ける。
	○	乗用車販売店（経営者）	・インフレの影響で新車価格が年々上がっており、価格改定前に購 入することを検討する客が増えている。
	○	その他専門店〔書籍〕 （社員）	・新年度教育機関向けの販売増加が見込まれる。
	○	その他小売〔ショッピング センター〕（経理担 当）	・物価高騰、賃上げ動向は気になるが、現時点では特段悪影響はな い見込みである。
	○	高級レストラン（経営企 画）	・卒業、入学、入社や昇進等のハレの日需要やゴールデンウィーク の人の集まりに期待している。
	○	観光型ホテル（支配人）	・引き続き順調に予約を受注しており増収傾向にあるが、春闘によ る賃上げや原材料費高騰に伴い、損益については予断を許さない状 況である。
	○	都市型ホテル（総支配 人）	・春からゴールデンウィークにかけての宿泊需要、レストラン需要 に期待する。宴会の歓送迎会取り込みが弱いのはコロナ禍の影響で ある。また、全てのコストが上昇しているが、上昇分を価格転嫁し 切れないため、収益率は低下している。
	○	旅行代理店（経営者）	・暖かくなると客の動きが更に活発になる。
	○	旅行代理店（経営者）	・4月以降、会社の新年度や新学期が始まると年間のスケジュール が決まり、夏休みを海外で過ごす家族連れの計画も立てやすくなる 時期になるため、予約に期待している。今年の夏は円高の波に期待 する声が客からも多く、人気のハワイ、台湾、韓国はもちろん、特 にグルメと世界遺産が多いオーストラリアに期待している。
○	旅行代理店（経営者）	・天候が余りにも寒かったり雪が降ったりで、旅行業界としては良 くない状況が続いていたが春になれば回復する。	
○	旅行代理店（営業担当）	・旅行しやすい時期となり、気候的要因で取扱は増える見込みであ る。大阪・関西万博を目的とした団体旅行の問合せも増えている。	

○	旅行代理店（営業担当）	・厳寒の冬が終わり旅行しやすい春シーズンの到来で、観光、スポーツ団体などの旅行関連素材の利用頻度は増加し、引き続き好調に伸びていくと推測する。今まで余りなかった大阪・関西万博の問合せもここに来て毎日のように増えている。大阪・関西万博による需要は間違いなく増加する。
○	タクシー運転手	・寒波が収まって徐々に暖かくなり、歓送迎会や花見等が増えてくれば客の動きも徐々に良くなると期待したい。
○	通信会社（企画担当）	・何がイベントの盛況要因か不明だが、いろいろと動き始めている印象を受ける。
○	美容室（経営者）	・2～3か月後は春を迎え、年末に来店した客の再訪が見込めるため期待できる。
○	美顔美容室（経営者）	・4月から開始予定のキャンペーンにより新規客が見込める。
○	その他住宅〔室内装飾業〕（従業員）	・リフォーム工事の見積依頼が増えてきている。
□	商店街（代表者）	・安価な店は好調だが、高価な店は普通かやや悪い状態である。人出は多いが客単価は相変わらず低い。
□	商店街（代表者）	・所得の増加も必要であるが、まずは米やガソリン等の生活必需品の価格がもう少し安価に落ち着かない限り景気は良くならない。
□	一般小売店〔生花〕（経営者）	・回復気味とはいえまだ厳しい状況である。
□	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・4月から多くの物が値上がりするため、賃上げがあっても実際に給与の手取額が上がることが確認できてからでないと景気は良くならない。2～3か月先はまだ様子見の状態が続く。夏のボーナスが出て、本格的に賃金の上昇が実感できるまでは変わらない。
□	一般小売店〔果物〕（店員）	・3か月ほどでは変わらない。
□	一般小売店〔生活用品〕（販売担当）	・物価高が進むばかりで、依然として明るい材料は見当たらない。
□	百貨店（売場主任）	・1月末から2月中旬頃まではインバウンドの来店が多く売上も上がったが、これからは少し落ち着く見込みである。商品の在庫が余りないため、店頭がないことを告げると今すぐ買いたい客は帰ってしまう。また、靴が買っても附属品までは手が回らないため、クリーニングなどの売上も厳しい状態が続いている。
□	百貨店（企画担当）	・給与アップと物価高による商品単価上昇により、客単価は少しずつ上がり続けると予想している。また、食料品や高額品は引き続き好調を維持しており、気温の高まりに合わせて紳士、婦人共にファッション関連商品も動き始めている。当面この流れが続く。
□	百貨店（経理担当）	・向こう3か月も食品やガソリンなどの価格が上昇ないし高止まりすることが見込まれ、生活防衛的な選別消費が進むことによって景気は鈍化する。
□	百貨店（経理担当）	・回復傾向にあった景気も現状は一服した印象を受けるが、この後また回復すると予測する。
□	百貨店（営業担当）	・今後は気温の上昇とともに衣料品や食料品などの活発な動きが回復する。客の購買意欲がそれほど落ちているようには見受けられない。
□	百貨店（販売担当）	・既にUV商品が動き出すなどしており、季節商材の動きが読めない。
□	百貨店（販売担当）	・値上げの影響がなく購買意欲が保たれば大きな落ち込みはない見込みである。大阪・関西万博の開催によりインバウンドは引き続き好調に推移する。
□	スーパー（経営者）	・来客数に対して売上が伸びない。生鮮食品、特に青果や鮮魚の価格が落ち着かないと、いつまでも物価上昇が続く不安感がある。
□	スーパー（店長）	・人件費や運送費等も高騰しており、商品値上げをせざるを得ない状況にあるため、買上点数は伸びないと予測する。
□	スーパー（店員）	・米の単価が毎月上昇しているが、政府備蓄米放出で多少下がると予想する。米以外の商品についてはまだ値上げが予定されているため、相殺しても現状程度の売上は継続していく。
□	スーパー（店員）	・値上げに次ぐ値上げで、消費者が使える金に限界がある。

<input type="checkbox"/>	スーパー（店員）	・春になり大雪などの天候不順のリスクはなくなるが、野菜や米が安くなるのか見通しが立たないため、買い控えまではいかずとも財布のひもは固いままである。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（企画担当）	・客単価の前年比の上昇はまだ継続しており、しばらくは現状維持が続く。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・電気料金、人件費の高騰が利益を圧迫する。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・米国経済の状況が日本経済にどのように影響するのか、それが我が国の消費者の行動にどのような影響を及ぼすのかが未知数であり、先行きが見通せない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・競合店の不振傾向によりやや復調の兆しはあるものの、物価高によりコンビニそのものの来客数増加は期待できない。競合店と客の奪い合いをしているだけである。手取りが増え、消費意欲が向上することを望む。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（本部管理担当）	・米国大統領の就任後、彼の発言で景気が動く事があり予測が難しい状況である。一方、小売業界のトピックスとして目新しい話はなく、今後も景気は変わらないと判断する。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（売場担当）	・世間では、賃上げ実現による個人消費の拡大と好景気への転換を期待しているようだが、多くの中小企業や小規模事業所では、期待しているような賃上げの実現は困難である。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（営業担当）	・2～3か月先は新年度が始まり売上也やや落ち着く時期であるが、大きな変化はない見込みである。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（フランチャイズ経営者）	・景気は変わらないが物価は上がり、消費者が許容していく段階に入った印象を受ける。商品単価はこの先もまだ上がりそうな気配がある。電化製品はこれまでが安すぎたものもあり適正価格の見直しが進んでいる。単価が上がり短期的には売上也上がるだろうが、し好品が売れるというより生活必需品の単価が上がっているだけなのでどこかで頭打ちになると予測する。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・春闘でかなりの賃上げが予想されるが、米や野菜など食料品の高騰があり、生活費が上がっているため景気が良いとはみられない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・良くなる材料がない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・1台当たりの販売単価は上がっているが、売れる車が限られており、販売台数が大幅に改善する状況にはない。売り方、利益率を上げるしか方法がない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・賃金上昇を期待する気運があり、世の中の市場感覚が良くなるように期待したいが、実際の手取り収入の増加はまだ数か月先の話である。これからいろいろな物の価格が上がるとの情報もあり、まだ大型消費財への購入意欲の高まりは期待できない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・はっきりとしたマイナス要因はなく、アクセス数も下がってはいないため、特に悪くなることはない見込みである。例年どおりの春が来る。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（営業担当）	・新築の現場が減っており、その分を改修工事で補っている状況である。改修工事においては各企業の厚生施設などが増えてきており、反対に新築の企業関係の施設については平行線である。小規模のリフォーム工事が増えてきており、上述の内容で景気は平行線である。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [貴金属]（経営者）	・消費者の購買意欲が向上する理由が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・自店の客には年金生活の年配者が多いため、物価高で足が遠のいている。新たにSNS等を使って広告を行っても、人件費等の自店の体力を考慮するとこれ以上の伸びは期待できない。
<input type="checkbox"/>	その他飲食 [ワイン輸入]（経営企画担当）	・前年は値上げに続く値上げで販売量が漸減していたが、年が明けて1月から2月は前年よりも販売量が3%程度増えており、底を打った感がある。光熱費や生活必需品の大きな変動がなければ、安定した状況が続く見通しである。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（経営者）	・予約状況を見ると前年比で5%程度の伸びがある。本来2～3か月後は観光シーズンのため大きく伸びるべき時期であるが、ややプラス程度で推移すると予測する。当地域は温暖で気候が良いことから旅行先に選ばれているため、良い天候が続けば景気の後押しになる。

□	都市型ホテル（従業員）	・予約数から判断した。
□	通信会社（営業担当）	・情報機器の値上げが止まらない。
□	テーマパーク（職員）	・予約状況が少ないためまだ分からない。
□	テーマパーク（職員）	・物価が上昇している。
□	テーマパーク職員（総務担当）	・例年この時期は大規模な催事がなく、十分な集客が得られない。回復傾向の判断は、次の春季イベントの結果をみてからになる。
□	ゴルフ場（経営者）	・異常気象リスクも高く、引き続き客単価上昇は見込めない。
□	美容室（経営者）	・物価が上昇しているが賃金は上がらないという客が非常に多く、賃上げが話題になっているが現実に取り組みで上昇している人はなかなかいないため、当分景気はこのままの状態が続く。
□	住宅販売会社（従業員）	・資材、人件費の高騰が続いている。
□	その他住宅〔展示場〕（従業員）	・悪い状態から好転の兆候がまだみられない。
□	その他住宅〔不動産賃貸及び売買〕（営業）	・繁忙期終了後どうなるか、これから施策を練る必要がある。
▲	一般小売店〔和菓子〕（企画担当）	・米国大統領の発言が余りにも自国主義的であるため、周りが動揺して先行きの不安が多い。
▲	百貨店（営業担当）	・給与は緩やかに上昇しているものの、物価高を補うまではいかず、消費の伸びは見込めない。
▲	スーパー（店長）	・光熱費やガソリン代の高騰で今後も節約志向が続く。
▲	スーパー（店長）	・1品単価の上昇鈍化に加え、買上点数の前年割れの状況により、客単価が前年を割り込むようになっている。
▲	スーパー（店員）	・毎月のように米の値上げが発生し、現在は客単価の上昇に貢献しているが、今後の原料に非常に不安がある。
▲	スーパー（販売担当）	・米国への輸出関税の問題が不透明であること、燃料代の高騰が収まらないことが懸念事項である。食品の高騰は今後多少は落ち着くことが予想されるが、米の流通量の問題もあり、国際情勢の不安から景気が悪化する可能性が高い。
▲	スーパー（総務）	・公共料金や物価の上昇で支出が大きくなり、家計に影響を及ぼしている。必然的に買い控えが予想される。
▲	コンビニ（店長）	・4月に食品、飲料、アルコールの値上げが予定されているため、景況感は悪くなる。
▲	コンビニ（店長）	・米や野菜等の物価高の影響を受け節約志向が強い様子で、客単価が若干下がっている。
▲	コンビニ（商品企画担当）	・値上げが加速することで、若干の消費の冷え込みが想定される。
▲	衣料品専門店（経営者）	・元々高額商品を扱っているため、一見客の購入はますます厳しくなる。
▲	衣料品専門店（売場担当）	・2月から3月で年間の60%の売上があるほど、今の時期は繁忙期である。自店においては2月の売上予算を達成し、集客も売上も伸びている。この勢いは来月まで継続するが、2～3か月後にはピークを越えてしまうため現在と比べて悪くなる。
▲	乗用車販売店（経営者）	・とにかく全てのものが高くなり家計の負担が大きくなってきた。それに伴い、客の節約意識も高まっている。世界情勢も不安定で株価も下降気味等、取り巻く環境も不安な流れが続いている。
▲	乗用車販売店（従業員）	・新車目当ての来客が前年と比べて8割ほどになっており、それに比例して新車の販売台数も落ち込み始めている。中古車も相場が上がり始めており、価格を見て諦める客もいて、余り良い状況ではない。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・繁忙期であるはずのこの時期に、新車販売、サービス共に売上が悪い。4月以降は車両の供給も制約が入り厳しくなる。
▲	乗用車販売店（販売担当）	・新型車がデビューしたが、思うようには販売数が伸びていない。車両本体価格が大分値上がりしていることが原因と考える。
▲	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・海外、国内動向によって大きく左右される。

	▲	旅行代理店（経営者）	・米の値上がりなどがレストランのメニュー価格にも反映され、昼食時はいつも満席であった店もこの頃は空席が目立ち始めている。価格の安いところに客が流れており、以前のように客足が戻っていく勢いがみられない。
	▲	観光名所（案内係）	・何もかも値上げばかりで、このままではどう考えても悪い方向に向かう。
	▲	パチンコ店（経営者）	・毎日増税や値上げの話題があり、なかなか娯楽に金を回すことが難しくなっている。明るい将来の話題がないため、景気も悪くなる一方である。消費税やガソリン税等がなくなれば景気は回復すると考える。
	▲	理美容室（経営者）	・客からは、物価が上がっても賃金が上がらないため生活が厳しいという声を聞く。
	▲	美容室（経営者）	・あらゆる物価が上がっているため生活必需品が優先され、美容院の景気は良くない。
	▲	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・4月から運搬費・産廃処分費等経費の値上げ案内があり、介護サービス報酬には転嫁できず、人件費も上がることになるため、運営が苦しいところである。
	▲	設計事務所（職員）	・多少円高傾向になっているが、景気は相変わらず伸び悩んでいる。
	▲	その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	・物価高で毎月材料費・人件費が上がり、以前に出した見積りでは仕事が取れない。施主も理解してくれるが、工事は進まない。現状の厳しさが続く。今後物価が下がることはもう期待できない。
	×	商店街（代表者）	・全てのものが値上がりしている状態で景気が良くなるわけがない。
	×	乗用車販売店（経営者）	・現在の需要増加は来月までとなる見込みで、4月以降の販売量はかなり落ちると予想する。
	×	乗用車販売店（従業員）	・物価高に加え、米国の関税の問題が本格化すれば景気は明らかに悪くなる。
	×	一般レストラン（経営者）	・各商店や仕入先などで値上げラッシュが見込まれている。
	×	一般レストラン（経営者）	・世間が外食をするような雰囲気ではない。
	×	設計事務所（経営者）	・企業案件が中止になり再開の見通しが立たない。
	×	住宅販売会社（従業員）	・4月以降、また部材費が上がるという状況で戦争終結後の復興や金利の上昇が更に向かい風となるのは避けられない。不安で仕方ない。
企業 動向 関連 (東海)	◎	—	—
	○	化学工業（営業担当）	・電材向けのクリーン容器の注文が3月から4月で増加しており、特に台湾向けが増えている。
	○	一般機械器具製造業（営業担当）	・米国の関税について方針が決まれば、設備投資方針が定まり、今まで足踏み状態だったプロジェクトが再開するなど半導体向け設備の受注が増えることが予想される。
	○	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・中途採用や派遣社員がなかなか決まらないということは、求職者にとっては選択肢が増えていることと考えられる。
	○	輸送業（エリア担当）	・年度末は物量が多くなるが、今年は例年以上に多い。
	○	会計事務所（職員）	・扶養家族の収入の上限改正が議論されている。変更されれば、もう少し働く時間を増やして収入を増やす人が出てくるだろう。いわゆる推し活には支出を惜しまない人たちのお陰で、舞台等のチケットはなかなか取りにくい状況が続いている。収入が増えれば、そうした傾向はますます強くなっていき、景気を良くしていく。
	○	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・自動車産業の方向性がみえないため、新規の依頼も少なくなり世情は大変困っている。特に金型業界は大変な様子である。
	□	食料品製造業（経営企画担当）	・食品業界全体として春先に向けて更に価格改正の動きが激しくなり、消費マインドの停滞が懸念される。
	□	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	・現状の景気はやや悪いが、取引先の様子などからこの先も良くなる傾向が見受けられず、このまま変わらない。
	□	化学工業（総務秘書）	・景気に悪影響を与える特段の問題がない。世界の紛争も収束に向けて動き始めている。急激な円安も一服しており、中期的には景気安定を模索する流れがある。
	□	一般機械器具製造業（経営管理担当）	・受注量、販売量の見込みから判断した。

□	電気機械器具製造業（企画担当）	・米国の対中関税の問題はまだ表面化していないが、今後は価格上昇による売上減少などの影響が出てくる可能性がある。
□	電気機械器具製造業（経営者）	・原材料価格が相当な値上がりをしたため、販売価格に転嫁されかなりの値上げが進んだが、受注量は横ばいが続いており、今後もこの状態が続く。
□	建設業（役員）	・市況としては、減税などの特例控除も毎年減ってきている。住宅購買の意欲が出てこない。
□	輸送業（経営者）	・設備投資、消費共に横ばいの見込みである。
□	輸送業（従業員）	・運送業はこれから繁忙期に入る。繁忙期が終わった後がどうなるか、荷主からの計画はまだ教えてもらえていない。
□	輸送業（従業員）	・人材不足で人件費等は上がるものの、会社の売上はほぼ横ばいでいる。企業の投資では大手は良いが、中小までは手が回らない様子である。
□	輸送業（エリア担当）	・建築、住宅、工場といった生活基盤となるような設備投資は、個人でも法人でも将来の発展を遂げるための投資であるが、荷動きを見ているとそれらが抑制されている印象を受ける。このままでは景気の拡大は望めない。
□	輸送業（エリア担当）	・販売動向から判断した。
□	金融業（企画担当）	・受注価格にコスト上昇分を転嫁できないと、特に中小企業にとっては更なる賃上げは困難であり、賃上げができないと個人消費も上向かない。当面現状の景気が続く。
□	不動産業（経営者）	・今後は前年と同様に晴れの日や暖かい日が徐々に多くなる見込みであり、外出や遠出をする人は増加していくと予想する。今後も売上の増加傾向は継続し、前年を上回る状況が続く。
□	広告代理店（制作担当）	・寒さが和らぎ人が外出するようになれば、屋外でのイベント企画等も前年を上回る売上が期待できる。
□	行政書士	・現状維持である。
▲	食料品製造業（社員）	・燃料費、原料費の値上げが続いており、商品単価を見直し値上げの準備をしているが、それによる販売量の減少が懸念される。
▲	食料品製造業（営業担当）	・景気が上向き要素が見当たらない。
▲	窯業・土石製品製造業（社員）	・現在の受注量増加は年度内の予算消化的要素が強いように見受けられるため、4月以降は落ち着く見込みである。
▲	金属製品製造業（従業員）	・同業間では新年度の前半は仕事が乏しいという見方があり、受注の改善の兆しが余りみられない。
▲	電気機械器具製造業（営業担当）	・良くなる要素がほぼなく、悪化の可能性が高い。
▲	輸送用機械器具製造業（管理担当）	・高いガソリン代、高い米、高い野菜、今後電気代まで値上がりして、この先生活していく自信がない。
▲	通信業（法人営業担当）	・高度経済成長期から継続した、より少ないコストで最良な品質を追い求めるといったスタイルのビジネスを展開していると、企業側が提案・生産活動を継続できなくなっている。日本人一人一人、企業一社一社の当たり前の感覚を変えていく時期が来ている。一時、景気はドンと落ち込むと覚悟している。
▲	金融業（従業員）	・米国大統領の就任以後、世界経済から我が国も徐々に影響を受けるようになる。
▲	金融業（従業員）	・物価高が収まらず、その状況に賃上げが追い付いていない。米価格の高騰も解決されないイメージが強いため、この先も景気は下向きになる。
▲	新聞販売店〔広告〕（店主）	・中小企業や個人経営など収入より支出が増えているため明るい未来が想像しづらく、新たな事業を展開しようにも人や金のバランスがうまく取れない。
▲	公認会計士	・米国の景気動向に大きく影響を受けており、株価も下落傾向である。大統領の施策で関税の適用などが今後輸出産業を中心に大きな打撃を与えることが予想される。また、年収の壁の撤廃が適用されない方向に進むことで、より消費の停滞が予想される。
▲	会計事務所（職員）	・ガソリン価格の補助金の縮小、米の値上がりなど身近な物の価格が驚くほど上昇しており、何らかの対策がなければ、消費は更に冷え込む。

	×	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・物価が上昇しているにもかかわらず賃金が上がらないため、金を使わない状況が続く。金が回らない限り景気が上向くことはない。
	×	鉄鋼業（経営者）	・今年中は良くなる見積りも話もない。
	×	金属製品製造業（経営者）	・引き合いが減少しており、今後は数量が減少する。
	×	通信業（総務担当）	・景気を刺激するような施策や方針設定が何もされないのをみていて、ひたすら節約して将来に備えなければという気持ちになり、購買意欲がどんどん失われる。必要最低限の買物となり、景気は上向かない。
雇用 関連 (東海)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（社員）	・3月を目前に少しずつだが登録希望者数の増加の兆しがみられる。
	○	人材派遣会社（社員）	・年度末には送別会の予約が増えている。
	○	アウトソーシング企業（エリア担当）	・当地域の自動車メーカー及びその関連部品加工については売上が回復傾向にあり、3月以降も回復を見込んでおり年度計画も達成できる可能性が出てきた。同メーカーの2025年の計画は世界生産1000万台のペースに戻す動きもあり、このまま上向くことを期待する。
	○	民間職業紹介機関（窓口担当）	・求人数の依頼も求職者も1年で1番動く時期であり、多くの成約が見込める。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・メーカーでの設計開発のニーズは自動車関連や航空宇宙関連を中心に当面高い状態が続く。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・ポジティブなニュースがなく、景気回復に期待を持ってない。
	□	職業安定所（所長）	・人手不足のなか、採用数を増加するよりも賃金の引上げにより若年者の定着を検討する企業が多く、人手不足ではあるが求人数の伸びは見込めない。
	□	職業安定所（職員）	・一部大手企業の大幅な初任給の賃上げ情報は聞くが、米価格の上昇を筆頭に様々な物価高騰が続くなか、多くの中小企業では現状の経営難の状況においては大手企業と同等の賃上げは厳しいという声もあり、まだ好景気へ転ずる見通しは持てない。
	□	職業安定所（職員）	・世界経済の動向が不透明な状況にあることや、物価高騰による消費者のマインドの低下が懸念される。
	□	職業安定所（職員）	・大規模な物流倉庫の新規建設という話を聞く一方、製造業での人員整理という情報もあるため、先行き不透明である。
	□	職業安定所（職員）	・物価高、米国の関税の動きなど不透明な要素が多い。
	□	職業安定所（雇用開発担当）	・原材料費や人件費の高騰などにより、求人票の提出を控えている企業もある。
	□	民間職業紹介機関（営業担当）	・年度末という季節性もあり採用決定は進展する見込みであるが、年度が替わるなかで徐々に活動候補者の動きは鈍化し、2～3か月後には採用決定数自体は落ち着く。
	□	学校〔大学〕（就職担当）	・新卒採用求人について、今後2～3か月先で大きな変動はない見込みである。
	□	学校〔専門学校〕（就職担当）	・次年度の求人活動開始に伴う大学内での企業説明会の参加企業は、医療福祉系の出展申込件数に変化はなく、顔ぶれも例年どおりである。
	▲	人材派遣業（営業担当）	・賃金や物価の上昇、さらには米国の関税による影響もあり、自動車産業を中心にマイナスの影響が出始める。
	▲	人材派遣会社（営業担当）	・売り市場となり、求職者にとっては選択肢が多くなり、企業間での人材獲得が厳しくなっていく。
	▲	職業安定所（職員）	・新規求人数を前年同月比でみると、総数、フルタイム・パートタイムがいずれも2か月連続で減少している。
	×	—	—